

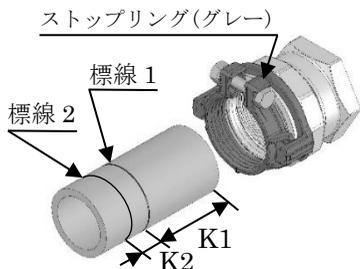
# SKX-P50 (キャップ当て締めタイプ)

## SKX® 施工手順 (ポリエチレン管(PE)用)

### ①パイプ挿入量記入

パイプ挿入量(K 寸)を測り、**標線を 2 本**記入して下さい。

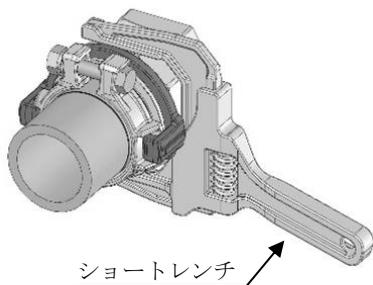
分解せずに**ストップリングとキャップが接した状態**で**標線 1**まで挿し込んで下さい。



- 注1) ・パイプ切断のカエリは取り除いて下さい。  
 ・滑剤の塗布は不要です。  
 ・管止めがある場合は、管止めから 3mm 以上あけて施工して下さい。

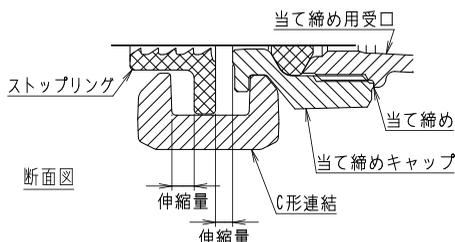
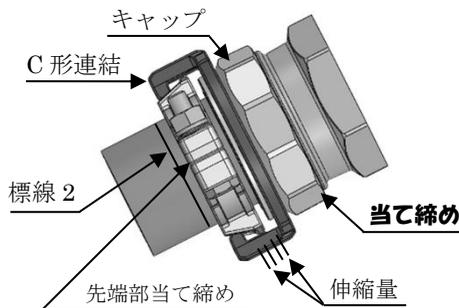
### ②キャップ本締め

キャップを手締めしてパイプを固定した後、ショートレンチで**キャップを当て締め**して下さい。



### ③ストップリング本締め

C形連結を管中心方向に**押えながら**、**ストップリングを締めやすい位置**にして下さい。  
**ストップリングが 2 本の標線の間**かつ**両端伸縮量を保った状態**で、**ストップリング先端部を当て締め**して下さい。



- 注 2)ストップリングは**当て締め後さらに締め付けすぎると破損などの不具合**が生じることがあります。  
 注 3)管とストップリングが**直角になるように**締め付けて下さい。  
 注 4)再施工時は「**施工ハンドブック**」を参照して下さい。

### ④接合完了

**ストップリング端面が 2 本の標線の間**にあることを確認して下さい。

キャップとストップリングの**締め忘れを確認**して下さい。

### 《パイプの取り外し》

・ストップリング締め付ボルト・ナットとキャップを緩め、**ストップリング締め付部を開放ナットで広げる**ことにより、**パイプと分離可能(分解不要)**です。

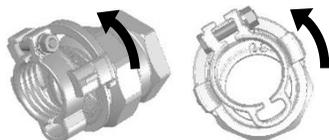
管 呼び径	SR 呼び径 (グレー)	本体・ キャップ 呼び径	K (mm)		キャップ 〔参考締めトルク〕 N・m	ストップリング 〔参考締めトルク〕 N・m	六角 対辺	
			K1	K2				
50	P50	50	75	+10 -0	5	当て締め (35)	当て締め (12)	17

注) パイプエンドの場合、K 寸 (K1) は +5 / -0 です。

## SKXストップリング (SR) 交換手順

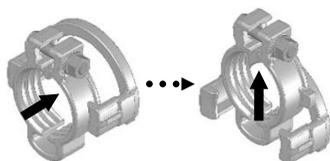
### ①C形連結取り外し

C形連結の一方を支点とし、他方をプライヤー等で回し、取り外して下さい。



### ②ストップリング取り外し

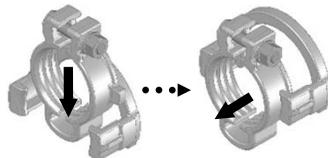
SRとC形連結を合わせ、SRを上方向に抜いて下さい。



### ③ストップリング交換

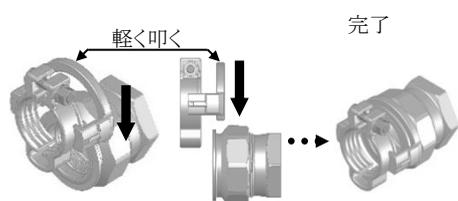
適用管用SRとC形連結を合わせ、SRを下方向に入れ、C形連結から離して下さい。

※下図のように、ボルト・ナットを上にして、向きが逆にならないように注意して下さい。



### ④C形連結取付

C形連結をキャップの外溝に合わせて、C形連結上部を木槌等で軽く叩いて入れます。



## パイプ取り外し方法

ストップリングの締付ボルト・ナットとキャップを緩め、ストップリング締付部を開放ナット(呼び径50)で広げることによりパイプとの分離が可能です。(分解不要)

